

スタートガイド - 基本操作編 -

プレゼン Sota を使用するには、クラウド機能の使用如何に関わらず、無線で通信できる接続環境 (Wi-Fi 接続) が必要となります。別途、お客様にてネットワーク環境をご用意ください。

設置場所

平らな面に置く

本体の周り (直径 20cm) にモノを置かない

01. 事前に準備すること

【プレゼン Sota 本体】

- ①電源を入れる
- ②プレゼン Sota を Wifi に接続
- ③クラウドライセンスを適用 (初回のみ)

※レンタル版は、ライセンス適用の必要はありません。
※詳しくは、メンバーサイトに UP されているプレゼン Sota 取扱説明書をご確認ください。

【PC 本体】

- ④プレゼン職人 のインストール

※メンバーサイトより「プレゼン職人」をダウンロードして、ソフトウェアを起動してください。

02. IP アドレスの確認をしよう

01. 背面側の設定ボタンの▲▼を同時に長押し (約3秒間) して [設定モード] に移行します。
02. 設定ボタンの▲▼で設定モード内の機能を変更し、[IP アドレス] を選択して真ん中の実行ボタンを押してください。

192 . 168 . ____ . ____

読み上げのとき、間に一拍入るよ

⚠ IP アドレスは、使用する Wifi 環境によって異なります。

【設定モード】

- ・ IP アドレス
- ・ 動作テスト
- ・ アップデート
- ⋮
- ・ 設定モード終了

03. PowerPoint ファイル内のノート欄にテキストを記入しよう

01

PowerPoint ファイルを開いて、「ノート」☰ をクリックします。

02

「ノート入力」と書かれた場所にテキストを記入します。

【テキストの入力例】

本日は、〇〇にお越しいただきありがとうございます <←
私は、商品説明を担当させていただきます、ソータです <←
どうぞ宜しくお願いします

※改行 : <←

04. 制御コマンドを記入しよう

制御コマンドを記入することで、スライドショーの進行を制御できます。コマンドは、[] (大カッコ) で挟み、半角英数で記入してください。

【制御コマンド】

[stop:1] スライドの進行を一時停止することができます。設定時間は、0.1 の値から指定可能です。

[next] スライド進行における「マウスの左クリック」や、「Enter」、「→」、など同じ機能です。最後の行に記入することで、ページを進めることができます。

⚠ 上記の制御コマンドは改行で区切り、1行につき1コマンドのみ記入してください。

本日は、〇〇にお越しいただきありがとうございます <←
私は、商品説明を担当させていただきます、ソータです <←
[stop:2] <←
どうぞ宜しくお願いします <←
[next]

05. モーションコマンドを記入しよう

テキストに続けてモーションコマンドを記入することで、モーション（動き）を割り当てることができます。

【モーションコマンド】

[pose:top_righthand] . . . 右手を上へ伸ばす動きをします。

[pose:free] . . . テキストの長さに合わせて動きます。
短い内容や長い内容の場合にお勧めです。

[thank] お辞儀の動きをします。

本日は、○○にお越しいただきありがとうございます [pose:top_righthand] ◀
私は、商品説明を担当させていただきます、ソータです [pose:free] ◀
[stop:2] ◀
どうぞ宜しくお願いします [pose:thank] ◀
[next]

●上記コマンドを書き込んだら、拡張子 .pptx で保存してください。

⚠ モーションコマンドが記入されていない場合や、
記入に誤りがある場合、発話のみが実行されます。

発話の確認・調整

音声合成機能のシステム上、意図した読み込みで発話できない漢字や、発音の抑揚が変に聞こえてしまう場合があります。

「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」のパターンで変換を試し、自然に聞こえるよう調整してください。

【変換前】

昨日 → きのう
明日 → あした
辛い → からい
怒らせる → おこらせる
冷麺 → れいめん
何 → なに
すっこく → すごく
ももくろ → モモクロ
一気通貫 → いっきツウカン
気にしないで → キニ市内で

【変換例】

モーションコマンド一覧

発話にあわせて動く

右手を上げる

左手を上げる

両手を上げる

ようこそ(迎える)

右側を指す

重要な箇所(右側)

左側を指す

重要な箇所(左側)

嬉しい

とても嬉しい

忘れる/疑問

考える

お辞儀

うなずく

手を振る(バイバイ)

泣く

歓声に答える

応援する

咳をする

間違いにきづく

照れる

ガッツポーズ

ひらめく

握手

観衆にアピールする

胴体を右に振る

右に手を出す

胴体を左に振る

左に手を出す

見渡す

アイドリング(最大5秒)

アイドリング(最大10秒)

pose:free

pose:top_righthand

pose:top_lefthand

pose:top_bothhand

pose:front_bothhand

pose:point_righthand

pose:imp_point_righthand

pose:point_lefthand

pose:imp_point_lefthand

pose:happy

pose:veryhappy

pose:question

pose:think

pose:thank

pose:nod

pose:bye

pose:sad

pose:call

pose:support

pose:cough

pose:mistake

pose:shy

pose:fist_pump

pose:inspiration

pose:shakehand

pose:attract

pose:right

pose:righthand

pose:left

pose:lefthand

pose:head_view

pose:idle5

pose:idle10

06. プレゼン職人からスライドショーを実行しよう



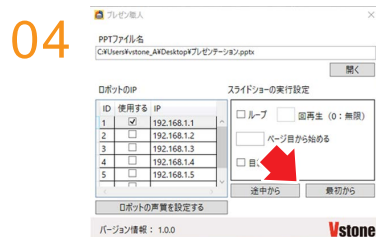
専用ソフト「プレゼン職人」を起動します。



開くボタンをクリックして、05. で保存したデータを選択します。



数字の上でダブルクリックして02. で確認した IP アドレスを記入します。



「最初から」ボタンをクリックすれば、スライドショーが再生されます。

・「ロボットに接続できていません」というエラー表示がでる場合

- ▶ IP アドレスが間違っている可能性があります。再度確認してください。
- ▶ 「使用する」のチェックが入っているかご確認ください。
- ▶ PC とロボットが同じ Wifi 環境で接続されていない可能性があります。

その他不明な点がございましたら
メンバーサイト内の Q&A ページをご覧ください。

その他の制御コマンドや、詳細な使い方は、
プレゼン職人の取扱説明書をお読み下さい。